

一 般 質 問

第563回北谷町議会定例会

質問者：石原富士江

月 日	質問事項	質問要旨	質問の相手
10	1 保育行政について	(1) 保育園の0歳から2歳児までの無償化について伺う。 ① 9月1日現在の0歳から2歳児までの入園児数は何人か。そのうち、保育料を払っている入園児は何人か、住民税非課税世帯または第3子等で保育料が無料の園児は何人か伺う。 ② 保育料は所得に応じて変動するものと認識しているが、最高額はいくらになるのか、また、モデルケースとしてどの程度の収入でどれくらいの保育料か伺う。 ③ 県知事は保育園の0歳から2歳児までの無償化を公約としているがその動向を伺う。 ④ 本町で0歳～2歳児の保育料を無償化すると毎年幾らの財源が必要となるか、また無償化について検討したことがあるか。第2子から実施した場合幾らの財源が必要か伺う。 (2) 本町で、兄弟が同じ保育園に入所は可能か伺う。	教育長
	2 認知症対策について	(1) 現在本町で把握している認知症は何名か。65歳以上になると何%になるか、また認知症の推移について伺う。 (2) 本町の認知症の早期発見、予防対策の取組を伺う。 (3) 北谷町の「認知症あんしんガイド」は全町民に配られているか。チェックリストも付けたほうが良いのではないかと考えるが、見解を伺う。 (4) 町地域包括支援センターには、どのような相談があり、どのような支援を行っているか伺う。 (5) 認知症を正しく理解するために、町民向け認知症講座を実施する考えはないか伺う。	町長
	3 高齢者のフレイル予防の取組について	(1) 本町の高齢者のフレイル対象者の把握方法の現状や把握の必要性について見解を伺う。 (2) フレイル状態の高齢者の特性を把握し、必要な支援とサービスにつなぐことが必要と考える。現状の取組について伺う。 (3) 地域の通いの場について、国立長寿医療研究センターが行った調査によると、通いの場の参加によりフレイルの発症や要介護認定の予防効果が期待されることが報告されている。この点を踏	町長

一 般 質 問

第 5 6 3 回北谷町議会定例会

質問者：石原富士江

月	日	質問事項	質問要旨	質問の相手
			まえ、本町の通いの場の取組について見解を伺う。	